



四月号

このゆびとまれ

多里まちづくり推進協議会広報誌



多里まちづくり推進協議会

検索



今年度も皆様のお力添えで第3回桜公園整備作業(3/24)をもちまして、無事令和5年度内の事業がおわりました。ありがとうございました。今年度末より地域活動ポイント(たったもカードポイント)の付与がまち協の活動にも適用されるようになりました。

(各まち協内で、共通認識のもとに運用するため時間がかかりました。)

次年度は、4月より活動に付与することができます。いつも皆様にお力になっていただく「地域一斉環境整備作業」などもその対象です。ポイント詳細はまた次年度の広報でお知らせいたします。

寄付のお知らせ
 今年度も今松工務店様・坪倉組様よりまちづくり・地域活性化に寄付を頂戴しました。桜公園ライトアップ用の提灯用コードと電球30個の購入に寄付金を活用させていただきました。ありがとうございました。花見の季節、皆様お誘いあわせてお越しください。

多里はんざけを守る会よもやま話&観察会 3月16日(土) 31名の参加

今年は自然の繁殖巣穴を観察しましたので会員限定での観察会でした。

うれしいことに多里出身、町内在住の小学生も親子で新規に入会してくださいました。

巣穴から幼生も見つかり、心も温くなる一日でした。昼食は地元産イノシシカレーでした。

矢吹さんから猪肉購入の際「がんばれよ!」とおまけのお肉も頂戴しました。ありがとうございました。

参加の皆さんは「おいしい!」と大絶賛でした。

日南町ではまだオオサンショウウオの交雑種や外来種は見つかっていませんが、全国的にはそれらが見つかり問題となっています。

日南町のようにまだ交雑種外来種が見つからない地域ではどんなことに気を付ければいいのか?という発表もありました。

地道な活動ですが、観察会を定期的に行い、環境をチェックし守っていくことが一番だそうです。

もちろん、むやみに他地域からはんざけを持ち込まないことは言うまでもなく大切です。



遊四季多里の 星空案内



今回は星占いで使用されている12星座の1つ、かに座(6/22~7/22)のお話です。

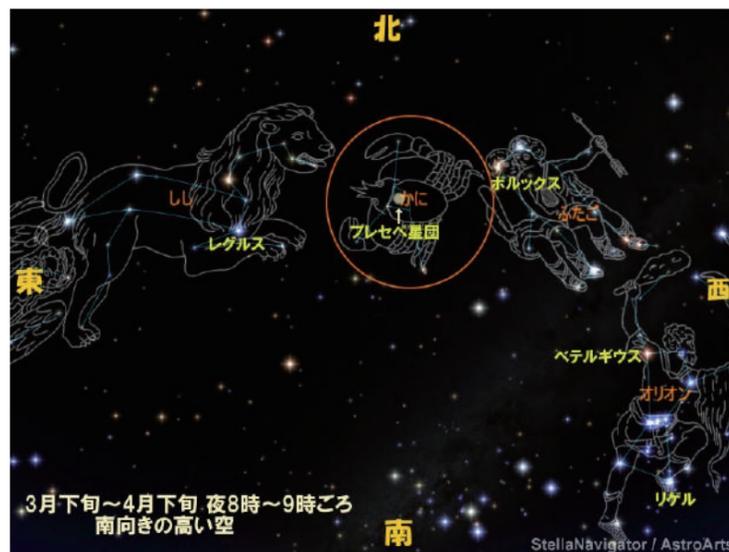
かに座は晩冬から春の間に見られる星座で、この時期であれば夜8時~9時の間に南向きの高い位置に見られるますが、すべて4等星より暗い星なので見つけにくいです。探す時は西側にある「ふたご座の1等星ポルクス」と東側にある「しし座の1等星レグルス」が目印で、そのちょうど中間に位置しています。

夜空が十分に暗い時には、その位置に小さな四角形とその中のプレセペ星団というボンヤリとした星の集まりを見る事ができます。

プレセペとは飼葉桶という意味で、南北にある小さな星を口バに見立てています。

一方で中国では古来よりこの四角形は死後の世界への入り口であり、中にある星の光は吸い込まれた人々の魂であると考えられていました。

またギリシャ神話の中では、英雄ヘラクレスが毒蛇の怪物ヒドラ退治を行った時に一緒に倒された巨大化け蟹として語られています。



3月下旬~4月下旬 夜8時~9時ごろ 南向きの高い空

StellaNavigator / AstroArts

写真・解説
鳥取県認定星空案内人第1号
新田浩志(星のソムリエ)

令和6年度

※ 多里まちづくり推進協議会総会 ※ 4月25日(木) 18:30~ 会場/多里地域振興センター